

◆くみあい粒状◆



合成培土^{エル}L

合成培土Lは、低コスト稲作用に開発された安価な稚苗用育苗培土です。

肥料成分(製品1kg当たり)

◆チッソ 0.7グラム ◆リンサン 1.2グラム ◆カリ 0.6グラム

合成培土Lの特長

- 形状は不定形粒状で、水稻育苗に最も適しています。
- 透水性、通気性とみ、保水性がよいので発芽、発根がよく出芽後の育苗管理が容易です。
- 根張りがよく、茎の太い健苗が得られ、いずれの田植機にも適応します。

合成培土Lの使い方

- 床土……………合成培土Lをそのまま育苗箱に詰めて下さい。
切込15mmのナラシ板(下図参照)で表面を平らにして下さい。
使用する製品の量は、箱当たり約1.8キログラム
- 灌水……………丁寧に表面に水がたまる程度が目安です。
箱当たり約1.2リットル
- 播種……………播種基準量に準じて均一に播種します。
- 覆土……………合成培土Lで粉がきれいにかくれるように均一に覆土します。
箱当たり約1.0キログラム
- 出芽、緑化、硬化は自然土の場合と同様、指導基準に従って過湿や温度障害を受けないように水管理、温度管理に十分気をつけて育苗して下さい。

使用上の注意

- 製品の品質は十分吟味してありますが、本年育苗時以内にお使い下さい。
- 種粉や育苗箱の消毒は県の指導基準に従って確実に行ってください。
- 床土入れには切込15mmのナラシ板(下図参照)を使用すると便利です。
- 床土灌水は手順通り十分やってください。灌水量や覆土が少なすぎると、発芽時に種粉の露出を生じることがあります。
- 覆土後の灌水は、種粉を露出させたり、覆土の持ち上がりや、発芽を不揃いにさせたりする場合がありますので、行わないでください。
- カビや立ち枯れ病等の防除は県の指導基準に従って、確実に行ってください。
- 稚苗の適期植えでは追肥の必要はありませんが、育苗日数が延びる場合とか、中苗の場合は1~2回追肥してください。(この場合は当社製品、中成苗用培土をご使用戴ければ便利です)

★詳しい使い方については農業改良普及センターまたは農協へご相談ください。★

【ナラシ板】 切込15mm
木材または鉄板を右図の
ように切ってお使いください。

